

RAC・OJT Q&A

Q. RAC インストラクター講座を受講するために、120 時間分の OJT を経験したいのですが、リーダー講座を受講した団体は自宅から遠く、その団体の活動に関わることができません。また、RAC・OJT 対象活動として掲載されている活動も近隣では実施していません。どうしたらよろしいでしょうか？

A. RAC ではこのような状況でも OJT を行えるように、「川の体験活動指導者制度における OJT 細則（平成 26 年 5 月 31 日）」の「8.」に例外規定を設けています。

(RAC・OJT プログラムの例外)

8. 前条に関わらず「RAC・OJT 活動実施団体」として登録された団体の提供する事業も RAC・OJT プログラムとみなす。ただし、当該団体の構成員に RAC 指導者が 1 名以上いることとする。

2) 登録には事前に申請書類（OJT の対象となる活動に掛けている保険の証書、OJT の対象となる活動の概要、団体規約、役員名簿、登録申請に必要な手数料他）を添えて RAC へ申請し、承認を受けること。

なお、手数料等は下記通りです。

- ・「RAC・OJT 活動実施団体」登録申請手数料 5,000 円（H27.2.6 現在）
- ・「RAC・OJT 申請書書類・登録手数料振込用紙」は「共通様式」からダウンロードできません。

Q. RAC コーディネーター講座を受講するために、60 時間分の OJT を行いたいのですが、登録団体で体験活動をあまり実施しなくなったため、指導実習の機会がありません。どうしたらよろしいでしょうか？

A. RAC インストラクター講座受講後に行う OJT は、基本的に指導実習となっています。上記の「1.」の方法も可能ですが、RAC の展開する「全国一斉 1 万人・川の流れ体験キャンペーン」は、RAC 指導者（リーダー以上）の川の指導者がいれば、RAC 団体会員ではなくても実施することが可能です。実施に際しては保険加入等が必要になりますので、詳しくは「全国一斉 1 万人川の流れ体験キャンペーンの Web サイト」をご覧ください。